

このようなときには

修理・サービスをお申し付けになる前につぎの点をお調べください。

	症 状	原 因 ・ 処 置 方 法
故障ではありません	運転しているが冷風が出ない	<ul style="list-style-type: none"> ■運転停止後約3分間は保護装置がはたらいっているため送風のみとなります。 ■室温が15℃以下の場合、内部の熱交換器に霜がつくことがあります。このようなときは霜取運転をおこない送風となります。霜取が終了すると運転を再開します。 ■室温が高すぎませんか（使用温度範囲5～35℃） ■排熱ダクトがつぶれていませんか。 ■送風運転になっていませんか。
	上面があたたかくなる	■排熱のためあたたかくなりますが、異常ではありません。
	排水タンクに露がつく	■除湿水が冷たいため湿度が高いときは、露がつくことがあります。
	運転中や停止直後に“シュル”“シュル”と音がする	■内部の冷媒(冷却液)が流れる音です。異常ではありません。
	風量が運転中に上昇する	<ul style="list-style-type: none"> ■室温が約30℃以上のときは、保護装置が作動し、風量が自動的に上昇する場合があります。 ■エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ■排熱ダクトがつぶれていませんか。 ■スポットリズム運転になっていませんか。
吹出口周辺に露がつく	<ul style="list-style-type: none"> ■冷風運転時に湿度が高いと、冷風により露がつくことがあります。 ■除湿運転時に湿度が高いと、空気を除湿するときに発生する冷風がシングルローバーのすき間よりわずかに出るため、露がつくことがあります。 	
もう一度お調べください	運転しない	<ul style="list-style-type: none"> ■ご家庭のブレーカーやヒューズが切れていませんか。 ■電源プラグがコンセントにしっかり入っていますか。 ■停電ではありませんか。 ■排水タンクが正しく入っていますか ■排水タンクが満水になっていませんか。
	冷風・除湿能力が低下した	<ul style="list-style-type: none"> ■エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ■部屋の温度、湿度が低くありませんか。 ■吸込口・吹出口・排熱口がふさがれていませんか。 ■排熱ダクトがつぶれていませんか。
	なかなか湿度が下がらない	<ul style="list-style-type: none"> ■石油ストーブ、その他水蒸気が出るものがありますか。 ■部屋が広すぎませんか。 ■ドア、窓の開閉が多くありませんか。 ■送風運転になっていませんか。 ■排熱ダクトがつぶれていませんか。
	音がうるさい	<ul style="list-style-type: none"> ■不安定な場所で使っていませんか。 ■エアフィルターが目詰まりしていませんか。 ■排熱ダクトがつぶれていませんか。 ■コンセントの電圧は100Vですか。
	洗濯物がなかなか乾かない	<ul style="list-style-type: none"> ■洗濯物に吹出風があたっていますか。 ■広い部屋で乾燥していませんか。 ■洗濯物の量が多くありませんか。 ■室温が低くありませんか。

つぎの症状のときは、ただちに運転を停止し、電源プラグを抜き、お買いあげの販売店またはコロナサービスセンターへご連絡ください。

- ヒューズやブレーカーがたびたび切れるとき
- 電源プラグやコードが異常に熱いとき
- 電源プラグやコードの被覆が破れているとき
- スイッチの作動が不確実なとき
- 誤って異物や水を入れてしまった、除湿機を倒してしまったとき
- 使用中に異常音がするとき
- その他、異常のあるとき

アースについて

水蒸気が充満する所や水気の多い所で使用する場合は、万一漏電したときにおこる感電を防止するために、除湿機背面のアースネジにアース線を接続してください。



注意 不完全な場合は、感電の原因になることがあります。
アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。

